

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 6 年 5 月 1 日(2024.5.1)

【国際公開番号】WO2022/249409

【出願番号】特願 2023-523875(P2023-523875)

【国際特許分類】

H 0 1 M 50/242(2021.01)

B 6 0 K 1/04(2019.01)

H 0 1 M 50/249(2021.01)

H 0 1 M 50/291(2021.01)

H 0 1 M 50/244(2021.01)

H 0 1 M 10/613(2014.01)

H 0 1 M 10/625(2014.01)

H 0 1 M 10/6556(2014.01)

10

【F I】

H 0 1 M 50/242

B 6 0 K 1/04 Z

H 0 1 M 50/249

H 0 1 M 50/291

H 0 1 M 50/244 A

H 0 1 M 10/613

H 0 1 M 10/625

H 0 1 M 10/6556

20

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 20 日(2021.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電動車両用のバッテリーを収容するバッテリーケースであって、

前記バッテリーケースの車両幅方向の左右側壁を構成し、車両前後方向に沿って延設される一対のサイドフレームと、

前記バッテリーケースの内部空間を車両前後方向に区画し、一方の前記サイドフレームから他方の前記サイドフレームまで延設されるクロスメンバと、

前記サイドフレームの外側面に固定され、前記バッテリーケースを車体に取り付けるためのサイドブラケットと、を備え、

前記サイドフレームは、当該サイドフレーム内において車両幅方向に延設されるフレームリブを有し、

前記サイドブラケットは、当該サイドブラケット内において車両幅方向に延設されるブラケットリブを有し、

前記クロスメンバは、当該クロスメンバ内において車両幅方向に延設されるメンバリブを有し、

前記フレームリブの前記クロスメンバ側の端部と、前記メンバリブの前記サイドフレーム側の端部とが車両上下方向において対応するように配置されている、

バッテリーケース。

40

50

## 【請求項 2】

請求項 1 に記載のバッテリーケースであって、  
前記ブラケットリブの前記サイドフレーム側の端部と、前記フレームリブの前記サイド  
ブラケット側の端部とが車両上下方向において対応するように配置されている、  
バッテリーケース。

## 【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載のバッテリーケースであって、  
前記サイドブラケットは、  
前記サイドフレームの前記外側面に当接する当接部と、  
前記バッテリーケースの底部を下側から支持する支持部と、を備える  
バッテリーケース。

10

## 【請求項 4】

請求項 3 に記載のバッテリーケースであって、  
前記フレームリブは、車両上下方向に所定の間隔をあけて複数設けられ、  
前記当接部の上端と、一の前記フレームリブのサイドブラケット側の端部とが車両上下  
方向において対応するように配置されている、  
バッテリーケース。

## 【請求項 5】

請求項 3 又は 4 に記載のバッテリーケースであって、  
前記支持部の下面と、前記バッテリーケースの前記底部の下面とが車両上下方向において  
対応するように配置されている、  
バッテリーケース。

20

## 【請求項 6】

請求項 1 から 5 のいずれか 1 つに記載のバッテリーケースであって、  
前記サイドブラケットは、前記サイドブラケット内を前記ブラケットリブにより仕切る  
ことで、車両前後方向に延設される通路を備え、  
前記通路は、前記電動車両に設けられる車載装置を冷却するための冷媒通路である、  
バッテリーケース。

## 【請求項 7】

請求項 1 から 6 のいずれか 1 つに記載のバッテリーケースであって、  
前記一対のサイドフレームは、車両前後方向に沿って車両幅方向における互いの間隔が  
徐々に狭くなるよう湾曲形成されている、  
バッテリーケース。

30

40

50